

『中核エリア』

スローガン

ここから、ひとつに。

中核エリアを構成する 2 つの柱

『鹿島』と『駅前通り周辺』。

取り組み効果を最大化するために、

この 2 つを中心とした連携が求められる。

ここが『風早レトロタウン構想』の起点。

ここから全てが始まる。

全ては北条地域の活性化のために。

中核エリアの範囲



取り組み方針

鹿島と駅前通り周辺のそれぞれで取り組みを進めながら、お互いをつなぐ(連携)仕組みを構築し、中核エリア活性化の効果の最大化を図ります。

『情報発信』でつなぐ	『イベント』でつなぐ	『コミュニティ』でつなぐ
お互いの回遊を促すため、現地案内の充実やインターネットなどによる情報発信を進めます。	お互いの結びつきを強め、交流が生まれるように、中核エリア全体を舞台にしたイベントを進めます。	地域住民、商業者、鹿島事業者、来訪者など、様々な人との積極的な交流を通じ、鹿島と駅前通り周辺の人と人とのつながりを強化します。

『鹿島』

Re 鹿島

かつての鹿島には多くの自然があった。

多くの人が集まり、にぎわいがあった。

地域の誇る風光明媚な宝。

そんな鹿島をもう一度再生したい。

かつての鹿島を再び。

それが、Re 鹿島。



地域と行政が
一体となって、自然を守り
人が集う場所として
取り組みを進めたことで、
交流の場と癒しの場の
2つの顔をもつ島として
再生した鹿島。

にぎわいと
静けさが調和し、
誰からも愛され
何度でも行きたくなる
場所となっている。

自然を活かした
学習会やアウトドアを
通じ交流を深める人や、
日々の喧騒を忘れ
ゆったりのにびり
過ごす人で、
地域内外から多くの人
が集まっている。



取り組みアイデア

資源活用

河野氏にまつわる旧跡や玉理・寒戸島（伊予の二見）など鹿島に残る多くの資源を見つめ直し、活用することで魅力化を図ります。昭和を切り口とした資源活用の検討も進めます。

取組 01 自然を活かした魅力づくり

主な内容：自然体験学習会の開催/ビューポイントの創出

取組 02 歴史文化を活かした魅力づくり

主な内容：文化財めぐりの開発/地元学の開催

取組 03 北条鹿島博物展示館の活用

主な内容：自然体験型企画展示/河野氏にまつわる企画展示

取組 04 昭和をキーワードとする活性化

主な内容：藤・桜の植樹/鹿島音頭・鹿島小唄の普及

環境整備

島全体の景観整備に努めるとともに、良好な森林環境の維持に向けた鹿対策や条件整備を図ることで、鹿島の価値を高めます。

取組 05 美しい景観づくり

主な内容：野生鹿対策/森林維持・管理

取組 06 魅力を高める施設整備

主な内容：北条鹿島博物展示館の整備/鹿島渡船建造

情報発信

興味・共感につながる効果的な情報発信を行うなど、戦略的なプロモーションにより鹿島の魅力を伝えます。

取組 07 多様な媒体を活用した魅力発信

主な内容：各種パンフレットの作成/イメージ映像の制作

交流促進

地域が一体となり、鹿島ならではの魅力あるイベントを打ち出し集客を図ります。訪れる人との交流機会を設けることで、地域の活力を育みます。

取組 08 島を舞台としたイベント

主な内容：風早かざはやレトロまつり/地域主催のイベント

取組 09 集いの場づくり

主な内容：キャンプ・遠足の誘致/大しめ縄張り替えを活かした誘客

協働推進

地域住民や各種団体などが連携し、それぞれの強みや役割を活かすことで継続する取り組みを行っていきます。協働に向けた人材発掘・育成にも取り組みます。

取組 10 地域主体の組織づくり

主な内容：地域協働組織の推進